

自然科学探究！科学基礎実験 第1回（生物分野）を行いました

日時 令和元年6月17日（月）

参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC)1年生〔35回生〕

内容

SSC1年生が、理科の実験技術を身につける「科学基礎実験」を行いました。今回は、いろいろな器具の使い方や顕微鏡の取り扱い方といった生物分野の基礎技術を身につけるための実験で、基本操作を学びました。



実験手順の説明

今回観察する材料や実験手順の説明を受けています。顕微鏡の使い方は大丈夫かな？



実験①「原形質流動の観察」

ムラサキツクサのつぼみから、おしべの毛を採取し、プレパラートを作って観察します。



顕微鏡で観察

1人1台、顕微鏡を使って生きている細胞を観察し、活動をスケッチしています。



実験②「細胞の大きさ」

タマネギの内側表皮にカミソリの刃で5mm角の切れ目を入れています。



タマネギの鱗葉の表皮

表皮をピンセットではぎ取り、染色してプレパラートを作成します。



実験操作

気泡ができないように静かにカバーガラスをかけています。



マイクロメータを用いた測定

接眼マイクロメータで核細胞の長径と短径、核の直径を測定します。



実験レポート

細胞の大きさを測定し、実験レポートに測定結果を記録しています。



片づけ・まとめ

本時の結果をパソコンに入力し、考察とまとめをして実験を終了しました。